

紀の国わかやま総文 2021 大会基本方針

紀伊山地は、古来より神々が鎮まる神聖な場所として崇められ、多くの人がこの地を訪れました。豊かな自然と人々が育んだ祈りの風景は世界遺産にも登録され、今も人々を魅了し続けています。

人々の心や営みに自然が息づく和歌山の地に、創造性あふれる高校生が集います。多様な文化とふれあいながら郷土への想いを育むとともに、未来を拓く新たな文化を築きます。

和 先人達は和歌山を訪れる人たちを温かく迎え入れ、確かな絆を築いてきました。私たちも全
～ friendship ～ 国から集まる仲間たちをもてなして、友情と文化の和を広げます。

響 万葉の旅人は紀の国の美しい風景を和歌に詠み、その素晴らしさを今に伝えました。多様な
～ harmony ～ 文化と磨かれた技の出会いが、互いの魅力を輝かせ、未来へと歓喜のハーモニーを響かせます。

創 進取の気質に富み創意工夫にあふれた紀州人は、その技と心を人々に惜しみなく伝え、多く
～ creativity ～ の礎を築きました。大会に関わるすべての人の“想い”と高校生の柔軟な“想像力・創造力”
の総和が力となって、未来を拓く新たな文化を創ります。

紀の国わかやま総文 2021 大会テーマ

届けよう和の心 若葉が奏でるハーモニー

大会シンボルマーク・大会愛称ロゴタイプ 実例

